

<全国小学生交流大会予選会における競技注意事項>

- クラブごとに受付をお願いします。受付時に、参加料を支払い、アスリートビブスと参加賞を受領してください。選手、指導者、保護者の控え場所はありません。スタンドまたは、木陰を利用してください。
- 競技場内に入場できるのは、選手と審判員だけで、保護者、指導者の方はスタンドで観戦をお願いします。
 - コンバインドA・Bに出場する選手は、1種目め終了後、雨天走路の指示された場所で次の種目まで待機します。
 - コンバインド種目の走幅跳、ジャベボール投の試技は2回とする。ジャベボール投は2連投とする。
 - 総合結果が出たら、8位までの入賞者は正面玄関の表彰控え場所に移動します。総合結果は、放送、大型表示板、群馬陸協HPで確認してください。
 - 友好レースに参加しない場合は、リレーのオーダー用紙を提出するときに申し出ること。
 - 招集は、完了時刻の10分前までに招集所に集合し、点呼を受けること。招集に遅れた者は、棄権として出場させない。

体調不良やその他症状がある場合は無理に出場しないこと。また、会場で体調を崩した場合は直ちに帰宅すること。大会中に起こった事故については、最低限の処置を行う。
 - また、参加するものは、各自の責任において参加すること。当協会に責任がある場合 以外は、参加者に起きたそのすべての責任を負わない。また新型コロナウイルス感染症にかかわることについてはすべての責任を負わない。

アスリートビブスは、胸・背部に確実につけること。ただし、跳躍競技は胸・背部のいずれかでもよい。トラック種目に出場する者は、競技者係から渡された腰ナンバーを必ず右腰後方につけること。
 - トラック競技のスタート合図はイングリッシュコマンドを用いる。
 - 投てき練習は、危険防止のため競技開始前に審判の指示によって行う。
 - 練習場は補助グラウンドとする。ただし、投てきの練習を禁ずる。
 - 1位から3位までには賞状とメダル、4位から8位までは賞状を授与する。
 - 記録証を必要とする者は、本部へ申し出ること。（記録証代100円）
 - 予選を行う種目において、予選が不必要になった場合は、番組編成をやり直し、決勝の時刻に決勝を行う。
 - 三脚、一脚等固定した映像機器での撮影はお断りします。すべての映像の著作権は、群馬陸上競技協会に帰属する。撮影したものをWeb上に掲載してはいけない。
 - 本大会にエントリー時点で氏名、所属、映像等をプログラム、当協会WEB、他、当協会作成の媒体に掲載すること並びにメディアへ提供することについて承諾したものとする。

※全国大会種目の優勝者は、全国小学生陸上競技交流大会の出場権を得る。ただし、全国大会の開催期間3日間全てに参加できる者に限る。大会終了後、参加手続きを会議室にて行う。選手・保護者・クラブ代表者は、必ず出席すること。